



日本ベンジャミン人間性英才学校
Japan Benjamin School for Character Education

ベンジャミン

通信

2016/12/30発行

第17号

日本ベンジャミン人間性英才学校からグッドニュースや生徒たちの成長をお届けします

関西ベンジャミン
人間性英才フェスティバル

関西でも開催！ベンジャミン 人間性英才フェスティバル

100人が来場

大阪市淀川区のカフェス
ロー大阪にて12月3日、関
西ベンジャミン人間性英才
フェスティバルが開催さ
れました。100人以上が参加
しました。



企画段階から生徒たちが
進めてきたベンジャミン人
間性英才フェスティバル。
当日は生徒一人一人が舞
台上で秘めた力を発揮し、感
動的な時間になりました。



生徒は、フェスティバル
の企画段階で様々な困難に
ぶつかりましたが、リ
ダーの小林由季さんの調和
のとれたリーダーシップの
もと、皆でそれぞれの役割
を分担して協力し合い、各
自発表内容を決めて集中し
て取り組んできました。

得意分野を活かして
成果を発表

フェスティバル当日、歌
とヘソダンス、アイスブレ
イク、ワンワンゲームなど
で生徒と参加者が交流する
楽しい雰囲気の中でフェス
ティバルは始まりました。



写真トーク、英語スピー
チ、韓国語授業、気功、舞踊
などの発表、DJに変身し
た高木玲生君のミュージッ
クタイム、熊本でボラン
ティアをしてくれた小林セナ
さんの活動報告と続きまし
た。また、木庭大晴君は、こ
れまで練習してきたベン
ジャミン12段(逆立ち歩き)
を披露して喝采を浴び、小
川菜桜さんと池上茉莉香さ
んの手作りパンとスープは
完売になるほどの人気を集
めました。



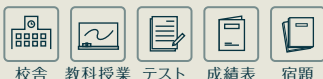
1年の大きな飛躍

来場者は、生徒一人一人
の発表に耳を傾け、心のこ
もった拍手で強く共感を示
し、最後は皆で歌って感動
の時間を締めくくりまし
た。座席が足りないほど盛
況のうちに終わりを迎えた
関西ベンジャミン人間性英
才フェスティバルは、ベン
ジャミン学校1期生たちが
大きく飛躍した1年を感じ
られる有意義な場でした。
今後も1期生の成長を温
かく見守っていきたくと思
います。また、現在、日本ベ
ンジャミン人間性英才学校
では2期生を募集していま
す。

詳しくはこちらら
<http://benjaminschool.org/entryschool/>

ベンジャミン人間性英才学校は

生徒が自己価値を高めて夢を実現できるよう導く
1年課程の自己主導型代替学校です。
「テスト」「成績表」「宿題」「教科授業」「校舎」のない
環境で、地域社会や世間を学び合ひとし、様々な
出会いや体験活動を通して自分自身を見つめ
直していきます。ベンジャミン学校の特徴の一つ
である「メンター」のサポートを受けながら、世界に
役立つリーダーへと成長していきます。



校舎 教科授業 テスト 成績表 宿題